



平成30年4月2日

各 位

会社名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号: 4978)
問合せ先 取締役 C F O 臼井 大祐
(TEL. 045-475-3887)

米国 Q Therapeutics Inc.との合弁会社(子会社)設立と 合弁会社との再生医療製品に関するライセンス契約締結のお知らせ

平成30年1月9日付け「米国Q Therapeutics Inc.との合弁会社設立に向けた基本合意のお知らせ」でお知らせの通り、当社は米国Q Therapeutics Inc. (キューセラピューティクス、以下、Qセラ社) との間で合弁会社の設立に向けて協議してまいりました。このたび、合弁会社「株式会社MAGiQセラピューティクス」(以下、MQ社) の設立に加え、MQ社と当社との間で再生医療製品に関するライセンス契約の締結についても平成30年3月31日に当社の取締役会が承認いたしましたので、お知らせいたします。

1. 合弁会社設立の目的

当社とQセラ社では、Qセラ社独自の神経グリア細胞 (GRP) 製造技術と当社独自のiPS細胞作製技術を組み合わせてiPS細胞由来神経グリア細胞 (iGRP) を製造する技術を開発しております。MQ社では、iGRPの前臨床試験の実施、および、その後の臨床開発を行い、中枢神経領域の様々な疾患を対象とした再生医療製品として、商業化権のライセンスアウトを行うことを目的としております。

また、MQ社には、NIH^{*1}再生医療センターの元ディレクターであり、Qセラ社の共同創設者で現在Chief Strategy Officerを務めるMahendra Rao 博士がChief Scientific Officerとして参画いたします。

2. 当社と合弁会社とのライセンス契約の趣旨

当社は、MQ社の設立と同時に、MQ社との間で再生医療製品に関する2つのライセンス契約を締結いたします。

1つ目は、iGRPの臨床開発・商業化ライセンス契約です。本契約により、当社は日本において筋萎縮性側索硬化症 (ALS)^{*2}および横断性脊髄炎 (TM)^{*3}を対象としたiGRPの治験を実施すると共に、承認後は日本において独占的に販売及びライセンスする権利を獲得いたします。

2つ目は、iGRPの独占的な製造に関するライセンス契約です。当社、Qセラ社及びMQ社共同によるiGRPの開発及び商業化の各段階において当社はiGRPを独占的に供給する権利を有します。

本契約により当社は、自社のiPS細胞技術を用いて様々な中枢神経疾患に有効な再生医療製品の实用化を目指し、中長期の事業の成長を推進してまいります。

※1 アメリカ国立衛生研究所 (National Institutes of Health; NIH) 世界最大規模の医学・生物学の研究機関。

※2 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)

体を動かすための神経系 (運動神経) が変性してしまい、筋力の低下による運動障害や嚥下障害等の症状があらわれる病気です。運動神経のみが変性するため、意識や五感は正常であり、知能の低下もありません。病状の進行が極めて速い一方で、有効な治療法は確立されていません。日本では指定難病とされており、国内患者数は約1万人とされています。

※3 横断性脊髄炎 (TM)

脊髄の一部分が横方向にわたって炎症を起こすことによって発生する神経障害です。通常、腰部の痛み、筋肉衰弱、つま先や脚の異常な感覚などの症状が突然発症することで始まり、その後急速に、麻痺や閉尿や排便制御の喪失などの深刻な症状がみられます。原

因は特定されておらず、有効な治療法は確立されていません。国内患者数は約1.5万人とされています。

3. 設立する合弁会社の概要

本合弁会社は当社の連結子会社となります。

(1) 名称	株式会社MAGiQセラピューティクス (英語名：MAGiQ Therapeutics Inc.)	
(2) 登記場所	神奈川県横浜市	
(3) 事業所所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-11 (株式会社リプロセル内)	
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 口石幸治	
(5) 主な事業内容	iPS細胞由来再生医療製品の開発および ライセンスアウト	
(6) 資本金	約55百万円 (予定)	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社リプロセル 50% Q Therapeutics, Inc. 45% Mahendra Rao 5%	
(8) 設立時期	2018年4月6日 (予定)	
(9) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は上場会社の子会社となる予定です
	人的関係	役員の兼任あり。 当社の役員である横山周史と口石幸治が、当該会社の役員に就任予定です。
	取引関係	設立時に再生医療製品に関するライセンス契約を締結 予定です
	関連当事者への 該当状況	該当なし

4. 合弁相手先の概要

(1) 名称	Q Therapeutics, Inc.	
(2) 所在地	417 Wakara Way, Suite 3510, Salt Lake City, Utah 84108 USA	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Steven Borst	
(4) 主な事業内容	再生医療製品の開発	
(5) 資本金	相手企業の要請により非開示	
(6) 設立年月日	2002年3月	
(7) 大株主及び持株比率	相手企業の要請により非開示	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当なし
	人的関係	該当なし
	取引関係	該当なし (ただし、共同研究についての基本合意あり)
	関連当事者への 該当状況	該当なし
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績 及び連結財政状態	相手企業の要請により非開示	

5. 日程

(1) 取締役会承認日	平成30年3月31日
(2) 合弁契約締結日	平成30年4月1日
(3) 設立日	平成30年4月6日 (予定)
(4) MQ社と当社の ライセンス契約日	平成30年4月6日 (予定)

6. 今後の見通し

本件が当社の平成31年3月期連結業績に与える影響は軽微と考えておりますが、開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以 上